

No. 94

2016

6月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

壺の柱 瀬落とし



式の柱 木落とし



奥山の大木、
里に下りて神となる。

三月二十七日、萩山神社式年御柱祭の里曳きと建て御柱が行われました。午前八時、神社境内で安全祈願を済ませ、壺の柱は巡礼沢・山の神、式の柱は大丸山・市田の宮から木遣りとラップを合図に曳行を開始、途中木落とし、瀬落としなどの難所を越えてお昼前に参道で合流しました。

今回はここで柱の曳き手を決める抽選会を行い、結果はそれぞれに同じ柱を曳くことになりました。区民会館での昼食後は一気に神社境内まで曳き込み、その後の建て御柱で二本の柱が天高く建立され、一連の御柱祭が無事終了しました。

各区のカラーを決めて臨んだ今回、大勢の区民の皆様の参加に各自治会も休憩所での接待、区民のお祭りとして素晴らしい御柱祭になりました。

区の情勢について

区長 下井 美紀男

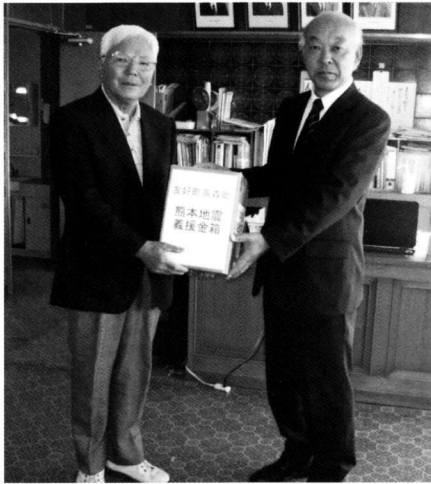
今年の春先の気候は、三月から四月にかけて極端に気温の上昇があったり、逆に冷えたりを繰り返しながら桜の花はいつもとより早めに咲き終りました。つづいて早々に新緑が美しく目に映る四月の中ごろ、何の前ぶれもなく九州で熊本県に大地震が発生しました。多くの家屋や人命が被災されまして心からお見舞い申し上げます。

たびに地域の自治組織が係る使命に直面し、自然災害からの防災というテーマの重さ、奥の深さを感じるところです。二十七年途中で各地区で策定されました防災計画に被災地からの教訓を生かし肉付けしていきます。

さて、七年目に挙行される萩山神社の式年造営御柱祭も三月二十七日、幸い天候に恵まれ、多くの区民の皆様の手によって賑やかに、そして立派に営まれました。深く感謝申し上げますとともに、大行事の成果を共に喜びび申し上げます。一連の流れの中から、建て御柱が完成したときの充実感、御柱が無事に据えられたときの感激の拍手と涙はこのうえない尊いものでした。

次に区有林の間伐と保育管理の状況についてお知らせします。山の神上を観る中で間伐材も良質材として販売ができました。国の補助事業もあって保育事業負担をはるかに賄える二百二十万円余の売上げとなり、諸経費を差し引いても八十五万円ほどの財産収入となりました。

区と致しましても早速に、下市田区常会長・委員合同の会議の席や、御柱祭の反省会の集まりの席でお見舞いの募金活動にご協力をいただきました。各々のポケットマネーから数万円が寄せられ、先日町に託してお届け致しました。こうして今に至り被災地の様子が伝わる



平成27年度 下市田区一般会計決算報告書

(自 平成27年4月1日～至 平成28年3月31日)

決算収入額 32,264,159円 決算支出額 24,631,269円 差引残高 7,632,890円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	7,159,552	7,159,552	0
区 費	15,650,000	15,661,260	11,260
町 支 出 金	6,620,000	4,118,106	△ 2,501,894
財 産 収 入	1,150,000	1,159,697	9,697
地元負担金	161,000	228,770	67,770
消防義務金	1,620,000	1,670,000	50,000
諸 収 入 金	1,980,000	2,266,774	286,774
繰 入 金	0	0	0
収入合計	34,340,552	32,264,159	△ 2,076,393

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	13,298,000	12,775,218	△ 522,782
環境衛生費	1,007,000	796,355	△ 210,645
林 務 費	760,000	573,553	△ 186,447
土 木 費	1,957,000	971,052	△ 985,948
水 利 費	6,535,000	3,694,335	△ 2,840,665
防 災 費	2,528,000	2,320,756	△ 207,244
公 民 館 費	3,000,000	3,000,000	0
予 備 費	5,255,552	500,000	△ 4,755,552
繰 出 金	0	0	0
支出合計	34,340,552	24,631,269	△ 9,709,283

平成27年度 公民館下市田支館決算報告書

(自 平成27年4月1日～至 平成28年3月31日)

決算収入額 4,057,412円 決算支出額 3,531,100円 差引残高 526,312円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
繰 越 金	498,778	498,778	0
繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0
補 助 金	520,000	549,449	29,449
雑 収 入	1,000	9,185	8,185
収入合計	4,019,778	4,057,412	37,634

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	1,930,000	1,729,006	△ 200,994
事 業 費	1,870,000	1,791,294	△ 78,706
広 報 費	11,000	10,800	△ 200
予 備 費	208,778	0	△ 208,778
支出合計	4,019,778	3,531,100	△ 488,678



報告致します。

下市田区一般会計・特別会計の決算報告書に基づく監査、公民館下市田支館決算報告書に基づく監査、萩山神社社会計決算書に基づく監査を行いました。それぞれの会計の金銭出納帳・預金通帳・領収書綴り・元帳・現金等を精査した結果、適正且つ正確に処理されていることを認めましたので報告致します。

平成二十七年年度決算の監査委員所見

監査委員長 松村 一

去る四月二十一日に下市田区・公民館下市田支館・萩山神社の平成二十七年年度の決算監査を実施いたしました。

平成28年度 高森町公民館下市田支館 歳入歳出予算書

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

【収入の部】

科 目	本年度予算額
繰越金	526,312
繰入金	3,000,000
補助金	520,000
雑収入	1,000
合 計	4,047,312

【支出の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算額
総務費	2,180,000
事業費	1,820,000
広報費	11,000
予備費	36,312
合 計	4,047,312

平成28年度 下市田区一般会計 歳入歳出予算書

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

【収入の部】

科 目	本年度予算額
前期繰越金	7,632,890
区 費	15,730,000
町支出金	7,255,000
財産収入	1,080,000
地元負担金	155,250
消防義務金	1,500,000
諸 収 入	1,810,000
繰入金	1,000,400
合 計	36,163,540

【支出の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算額
総 務 費	14,850,000
環境衛生費	1,007,000
林 務 費	760,000
土 木 費	1,784,000
水 利 費	6,102,400
防 災 費	2,490,000
公 民 館 費	3,000,000
予 備 費	6,170,140
合 計	36,163,540

平成28年度 公民館下市田支館事業計画

月日(曜)	事業名	内 容
6月1日(水)	*区報・館報「萩の郷」94号発行	・年3回発行
7月23日(土)	*萩の郷祭り	・保存会獅子頭披露 ・盆踊り ・子供花火大会 ・演奏、演技(保育園児)他 ・お楽しみコーナー
10月15日(土)～16日(日)	*文化祭り萩の郷ふれあい広場	・作品展示 ・各種グループ活動発表 ・消防ふれあい祭り ・敬老会 ・舞台発表
11月15日(火)	*区報・館報「萩の郷」95号発行	
11月12日(土)～13日(日)	*「高森町まるごと収穫祭」にテント村(コミュニティ)出店	・おしるこ無料サービス(2,500～2,700食予定)
29年2月1日(水)	*区報・館報「萩の郷」96号発行	
2月18日(土)	*地元町議との懇談会	・テーマを決めてそれに対する考えを聞く ・町議からの活動報告 ・区民からの質問、要望 ・懇親会
3月25日(土)～26日(日)	*萩山神社春祭り夕祭〃本祭	・囃子屋台の短冊依頼、飾りつけ ・囃子屋台引きの子供へ法被貸与、おやつ配布 ・写真、ビデオ撮影 ・その他 お手伝い

平成28年度 公民館下市田各分館事業計画

区	月日(曜)	事業名	内 容
1	5月21日(土)	*一区親子おもしろ科学教室(時の駅・ふれあい会館)	・小学生を対象に科学体験を通して親睦を深め、昼食を楽しむ。
	7月16日(土)	*一区ふれあい広場夏祭り(一区積善会館 広場)	・夜店、ゲーム、踊り、子供花火大会
区	9月25日(日)	*マレットゴルフ大会	・常会にて親睦を深める。
	10月23日(日)	*一区ベタンク大会(高森ドーム)	・常会にて親睦を深める。(町大会予選会を兼ねる)
2	6月5日(日)	*下二ベタンク大会(高森ドーム)	・常会対抗
区	7月9日(土)	*下二納涼祭(下二会館広場)	・区民全員で楽しい夜を過ごす。
	10月19日(日)	*ふれあい運動会	・広場 共励会館
3	6月5日(日)	*多世代交流(区民会館広場)	・子供と年配者との交流、軽スポーツの集い
区	10月9日(日)	*ふれあい運動会(南小学校)	・区民全員で運動会
	12月4日(日) or 29年1月22日(日)	*三区ベタンク大会(高森ドーム)	・常会対抗
4	6月5日(日)	*夏期スポーツ大会及び焼肉大会(南小学校グラウンド・体育館)	・スローピッチソフト、ふらばーるバレー、焼肉大会
区	10月2日(日) 29年	*ふれあい広場	・区民会館
	1月1日(日)	*元旦マラソン大会(第27回)(分館・漸進会)	・元旦マラソン
5	6月19日(日)	*オーイお茶だに、(下五会館)	・子供から高齢者、障害者、民生委員、おいなんよの会、子供らと共にゲーム、歌を歌う。
	9月4日(日)	*五区スポーツ大会(高森ドーム)	・昼食会 ・ベタンク、グラウンドゴルフを行い午後 親睦会
区	12月11日(日) 29年	*おやす作り(下五会館)	・育成会、PTA、子供
	1月8日(日)	*オーイお茶だに、(下五会館)	・子供から高齢者、障害者、民生委員、おいなんよの会、子供らと共にゲーム、歌を歌う。
	1月7日(土) 8日(日)	*ほんやり作り *ほんやり	・昼食会 ・育成会、PTA、子供 ・小学生、厄年による点火
6	5月15日(日)	*マレットゴルフ大会	・親水公園にて各組、常会対抗の大会
区	7月17日(金)	*盆踊り講習会	・主に市田音頭、他に竜峡小唄などの練習
	8月7日(日)	*納涼祭、盆踊り大会青年部合同	・お祭り広場で夕涼みと盆踊り
	12月23日(木)	*正月飾り作り	・子供はおやす、大人は門松、注連縄作りを習う。
29年1月8日(日)	*どんど焼き		・明神橋上流河川敷 伝統行事のどんど焼き

地元町議との懇談会

平成二十七年、地元出 身町議会議員との懇談会が、去る二月二十日、午後七時より下市田区民会館に於いて行われました。

当日は、宮外正彦議員、福沢千恵子議員、林まゆみ各議員には事前に、①所属している委員会や話題となっている事項は何ですか？②町政に対する貴議員の考えは？③町政に対し、最も取り組みたいと考えている事項は何ですか？④議員として、区民の皆さんにお伝えしたいことは？の三点を質問事項としてお答えくださるようお願いし、懇談会では書面での回答をいただき、全員に配布いたしました。

当日は、宮外正彦議員、福沢千恵子議員、林まゆみ各議員が出席されました。中村支館部長の司会で始まり、最初に各議員より質問に対する回答を発表していただきました。

【宮外議員】産業建設委員会での話題は特にないが、TPPの請願が継続審査となった。私は反対の立場である。

ことは、高齢者がいつまでも健康でくらせる町づくりである。

具体的には①公園への健康遊具の設置、②高齢者住宅の建設、③出砂原地区周辺の再生↓コンパクトシティ。区民の皆さんに伝えたいことは、小原が丘塾の開設が具体化すること。町の宝である島岡元明大野球部監督の名を活かした町の活性化。ふるさと納税の推進を要請したことである。

【福沢議員】現在総務民生委員長を務め、議案や陳情の採択不採択を決めている。話題としては、国の人口ビジョンと総合戦略に基づき町は「日本一しあわせタウン総合戦略」の策定を行っている。町民の意見を反映させることができなかったことを反省している。

最も取り組みたいと考えていることは、支援を要する経度の高齢者が増加しているが、取り組みができていないので生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加を促す地域の介護力を高める寄り合い所作りなどの施策である。

【林議員】総務民生常任委員会、議会だより編集特別委員長を務めている。この一年感じていることを中心に話したい。話題になっていることは、今年から権利であった六十分の質問時間が五十分に制限されたこと。パブリックコメントがあまり町民に周知されていないこと。国の施策のしあわせタウンにより、町の方針の後退が心配されること。小学生の生活習慣病。自治組織のあり方。子宮けいがんワクチン被害者救済。

町政に対して最も取り組みたいことは、①町民の代弁者として、身近な課題を問題提起し、知り・考える機会を作りたい。町民に開かれた議会にしていこう。

区民の皆さんに伝えたいことは、皆さんと生きるために不可欠な環境づくりを一緒に考えましょう。

ご意見等お気軽にお寄せいただきたい。

【質疑応答】

Q ふるさと納税について、もっと本腰をいれてやってもらいたい。

A 市田柿の歌や出砂原のちょこっとボランティアなどの推進について。

A 宮外議員 さらに努力する。

町は「身の丈に合った寄付でいい」としている。

A 林議員 ボランティアに対して町がどんな援助ができるか考えていきたい。

Q 神奈川の老人ホームで転落事故があったが、そのことについて。

A 福沢議員 介護保険の値下げで介護職の人が少ない。安心して過ごしやすいようにしたい。

A 宮外議員 処遇改善、労働環境改善をしていきたい。

A 福沢議員 国へ請願を上げている。

A 林議員 人手不足の改善を図りたい。

Q 独立世帯が増加して脱退者がいる。独立世帯との意見交換の内容をお聞かせ願いたい。

A 林議員 なぜ脱退したのか話をしていた。町の自治組織検討委員会よりも、自治組織と直接話してもらおうがよい。

A 宮外議員 自治組織改善の資料を町に出した。必ず参加、任意

参加を明確にする等、ご意見を聞かせ下さい。

Q 議会では自治組織について問題になっているのか。

A 福沢議員 議会でも問題になっている。近いうちに議会を取り上げる。

【要望】

土地利用委員会や南小上の積水ハウス建設に伴う水の件について考えていただきたい。藤ヶ丘医院の下国道との交差点の安全対策についてもしっかりとやっていただきたい。

Q 宮外議員さんにお聞きしたい。出砂原地区再生の現状を教えてください。林議員さんへお聞きしたい。議事録がされていない。議事録がされていない。子連れでの議会傍聴の様子は。A 宮外議員 私の提案であって、これからの計画である。

A 林議員 感じとられたようで間違いない。録音や録画はとられていない。委員会の発言内容が残らないことがある。子連れでの傍聴者は少ない。

【要望】

土地利用委員会や南小上の積水ハウス建設に伴う水の件について考えていただきたい。藤ヶ丘医院の下国道との交差点の安全対策についてもしっかりとやっていただきたい。

Q 宮外議員さんにお聞きしたい。出砂原地区再生の現状を教えてください。林議員さんへお聞きしたい。議事録がされていない。議事録がされていない。子連れでの議会傍聴の様子は。A 宮外議員 私の提案であって、これからの計画である。

A 林議員 感じとられたようで間違いない。録音や録画はとられていない。委員会の発言内容が残らないことがある。子連れでの傍聴者は少ない。

【要望】

土地利用委員会や南小上の積水ハウス建設に伴う水の件について考えていただきたい。藤ヶ丘医院の下国道との交差点の安全対策についてもしっかりとやっていただきたい。

Q 宮外議員さんにお聞きしたい。出砂原地区再生の現状を教えてください。林議員さんへお聞きしたい。議事録がされていない。議事録がされていない。子連れでの議会傍聴の様子は。A 宮外議員 私の提案であって、これからの計画である。

A 林議員 感じとられたようで間違いない。録音や録画はとられていない。委員会の発言内容が残らないことがある。子連れでの傍聴者は少ない。

【要望】

土地利用委員会や南小上の積水ハウス建設に伴う水の件について考えていただきたい。藤ヶ丘医院の下国道との交差点の安全対策についてもしっかりとやっていただきたい。

Q 宮外議員さんにお聞きしたい。出砂原地区再生の現状を教えてください。林議員さんへお聞きしたい。議事録がされていない。議事録がされていない。子連れでの議会傍聴の様子は。A 宮外議員 私の提案であって、これからの計画である。

A 林議員 感じとられたようで間違いない。録音や録画はとられていない。委員会の発言内容が残らないことがある。子連れでの傍聴者は少ない。

【要望】

土地利用委員会や南小上の積水ハウス建設に伴う水の件について考えていただきたい。藤ヶ丘医院の下国道との交差点の安全対策についてもしっかりとやっていただきたい。

Q 宮外議員さんにお聞きしたい。出砂原地区再生の現状を教えてください。林議員さんへお聞きしたい。議事録がされていない。議事録がされていない。子連れでの議会傍聴の様子は。A 宮外議員 私の提案であって、これからの計画である。

委員会活動報告

初めての水利委員を
経験して

水利委員長 木村 公勇



りがなく、知識経験もない、おそらく歴代で一番頼りない委員長だと思っています。水利委員の役割等を整理する必要があります。最後に、新堤が昨年釣り禁止になりました。一因に釣り人のマナー違反があります。牧の内も最近釣り人が増え、ゴミが増えていきます。釣り糸は草刈り機に絡んだり、動物が食べたり等の問題がありますので、第二の新堤にならないよう釣り人同士声掛けし、きれいな堤にしていきたいです。

区民の皆様、常日頃は水利委員の活動にご理解、ご協力いただき大変ありがとうございます。

私は今回初めての水利委員でいきなり委員長になり、用水路清掃以外水利に係わ

楽しかったおんばしらしい

小二林 勇輝 (三区)

の中でも、大

ほくは、はじめておんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。

おとなのかたちがおもしろい。おんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。

おとなのかたちがおもしろい。おんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。

わたしの作文
ぼくの作文

おとなのかたちがおもしろい。おんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。

おとなのかたちがおもしろい。おんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。

おとなのかたちがおもしろい。おんばしらしいにさんかしました。こどもきやりのれんしゅうを土よう日にしました。



八十四歳御柱祭の回顧

三区 井駒 二三人

日本三大奇祭の一つ諏訪大社の御柱祭りが行われ、萩山神社も多数の区民が参加して盛大に行われた。

まさかと思われた此の歳での申年同年一同も直接参加出来た。

昭和七年申歳生まれが、実行委員として祭りを遂行する事となり、今でこそ御

随想

柱祭りは木遣りから始まり木遣り、歌詞や各自の発想による木遣りだったが、どうせやるなら本場の木遣りを取り入れようと、同年一同揃って茅野の公民館にかけ地元のの方に教わり、又諏訪地区木遣り大会発表会をテープに収め其の後の練習に利用し、威勢のいい木遣りが当地に定着し、子供木遣りも本格化して祭りを盛りあげた。親綱作りも櫓を組んでの作りを荷車利用の機械縄模倣により、作業も楽になり、クレモナロープを三本入れる事で柱の結び目が切れる事も無くなった。本格的な梵天は数本に限られるため紙で作った物が使われたりしたが、これを色とりどりのビニールテープにする事で祭りが一層にぎやかになった。

実行委員も長い伝統ある祭りの基本を守り乍ら時代に即した種々の試みをされ、従来当たり前に思われた南北の曳き子を参道より先に進む一の柱を抽選により決める等、いろいろ試みでより多



「人・綱・柱」

萩山神社式年御柱祭実行委員会
実行委員長 三浦 喜久夫

をしながら、
国道を一気に
渡り、長い神
社の参道を引

三月二十七日、天候に
も恵まれ桜の蕾も膨らみ
色を添える中、多くの区
民の皆様が集い力を結集
させ新しい二本の御柱が
神社境内に建てられまし
た。

感謝申し上げます。

人・綱・柱：区民皆一
人ひとりの手、力そして
心が一本の綱・柱に注が
れ、総延長70mを越える
人人の列が、辻をまわ
し、木落とし・瀬落とし

役得でした。

平成28年 萩山神社式年 勇壮「御柱祭」

梵天作りのかなさば
き。山出しに見た山師の
切り倒し、松の太木が倒
れる瞬間を目の前に見た
あの感動は今でも脳裏に
焼きついていきます。冠落
としや穴あけ、チェンソー
を操るプロの腕。御柱の
お祭りには随所に職人の
技が輝いていました。

式綱作りも区民総出の
手がなくしてあの60mの
大縄は作れません。多く
の人の力があって成り立
つお祭りであることを実
感しました。女性や子供

の参加も多く区民のお祭
りに一歩近づけたかなと
自負しています。

このお祭りの影には多
くの裏方も欠かせません。

古御柱の撤収や穴掘り、
曳行路の警護・誘導交通
安全、お昼の温かいおに
ぎりや豚汁、自治会で設
営してくれた休憩所、曳
行路での振舞い酒、幾日
も練習を重ねてきた木遣
り喇叭、危険と隣合わせ
の梃子、そしてこの祭り
を運営する資金に区民の
皆様や事業所・企業のご
寄付：今振り返ってみれ
ば一本の御柱に集まる人
の数は計り知れないほど
多くの人が携わっていま
す。この紙面をお借りし

て御礼申し上げ
ます。あり
がとうござい
ました。

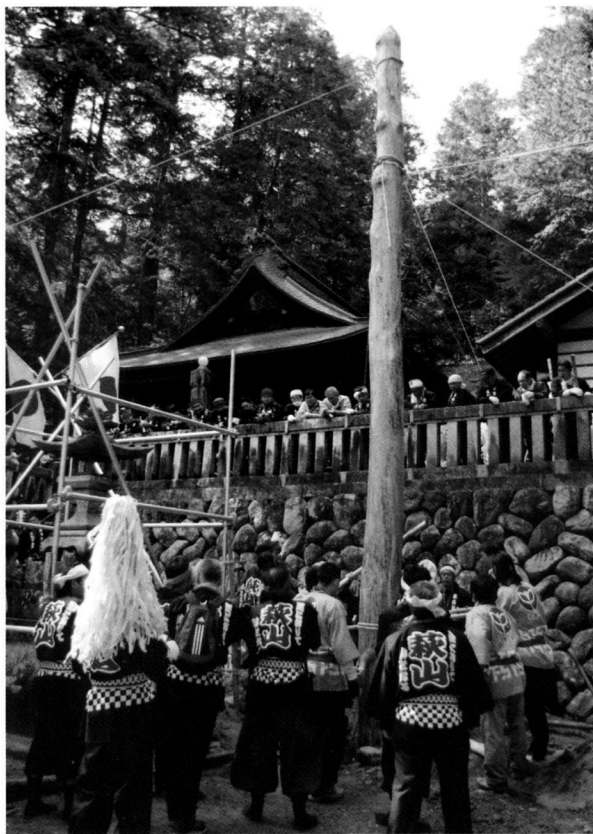
数えて七年
に一度やって
来るこの御柱
祭の魅力は何
なのでしょう
か。全国に例
を見ない奇祭
ともいえる御
柱祭、諏訪大
社の迫力には
勝てないが、
一人ひとりの
気合いはど
こにも負けて
いないと思っ
ています。

新緑が徐々に深みを増
していくのと反対に御柱
祭の思いは徐々に遠ざかっ
ていきます。祭りの活気

をもう少しの間、引
きずっていきたく
思うのは私だけ
でしょうか。

緑深い静かな境内
に今立ってみると二
本の柱がひっそりと
立っています。しか
しこの萩の郷をじっ
と見守っていてく
れているようにも見
えます。七年経てば
今年の熱気がまた戻
ってくる、木遣り唄
を身体に染み込ませ
次の式年御柱祭を夢
見て：

「イヤー区民の
皆様
う
ありがとう」



御柱祭を支えた裏方

萩山神社式年御柱祭

御柱喇叭隊長 三浦伊佐夫

三月二十七日に行われ、富田さんの声掛けで始まった萩山神社式年御柱祭に於いては、実行委員をはじめ参加された皆さん、お疲れ様でした。私自身、今回の御柱祭は四回目、最初に参加した時は、今より随分若かった様な気がします。今回も喇叭隊として参加させて頂きました。その御柱祭で喇叭隊が編成されたのが私達からで、当時の区長だった

喇叭隊が編成されたのが私達からで、当時の区長だった



女性木遣りが初参加

木やり隊に参加して

井口民子

高の御柱祭に
なったと思う。

ヨイショ、ヨイショ、ヨイショ、「山の神様、お願いだー」木立の茂る萩山神社に、響きわたる木やりで、七年に一度の御柱祭の、幕があいた。晴天に恵まれ、皆様の協力のもと、最高の、最

七年前木やりに出会え、伊奈川先生・木下先生の指導のもと、二度目の御柱に参加でき、楽しかった。



御柱の休憩所

福沢嘉言

(木遣り)イヤー山現した。想像以上の大勢の神様アッお願いだアッ一の柱の曳行ルート脇にある五区の休憩所で、前日も好評であったそばを振る舞った。そば作りの五んべえ倶楽部の皆さんと、おもてなしのお願いだアッ



新調された はっぴ



浦安の舞姫の 皆さん

木村咲香さん(1区)
池田ほの香さん(2区)
仲平この美さん(3区)
原実優さん(4区)
牧内鈴音さん(5区)
片桐琴美さん(6区)

松岡城址・新緑の会

松岡城址愛護会

会員 羽生 宏敬

四月二十九日、前日の雨が上がり当日は天気となり、八十四の鯉のぼりが泳ぐ中「第五回松岡城址新緑の会」が開かれました。

今回は来年の大河ドラマ「おんな城主直虎」に決まり、直虎のい

なずけだった井伊龜之丞がかくまわれ十二年間過ごした地であることもあり、浜松や名古屋方面から多くの方が来られ、にぎやかで誠にすばらしいと感激し

今年も多くの方に鯉のぼりを寄付していただきたくさんの色あざやかな鯉のぼりを見上げて子供達もはしゃいでいました。下市田茶道クラブと女子高生の野立があり、篠

分館長・主事 研修旅行

平成二十七年下市田

区の公民館事業も終盤に差しかり、地域の皆様方のご協力により無事終わろうとしておりますことに感謝申し上げます。

日帰りという行程の中、ツアーズ信州秋田さんの協力を得て、熱田神宮参拝・リニア鉄道館・カニ本家で昼食・大須商店街散策して帰路という「名古屋の旅」でした。

当日(二月十四日)の

笛を聴き城の昔をて帰られました。

隅びながら、紙芝居・太鼓・二胡やだき、楽しいひと時を過ごすことができました。



下市田支館 四部員の交代

任期を終えた支館部員

仲平 豊実(三区)

片桐 喜美(三区)

今井 かよ子(五区)

松崎 康子(五区)

四名の皆様が退任しました。仲平豊実さんは、四年間にわたり支館活動をされました。大変お世話

になりました。

四月から、後任の

大藏 武司(三区)

中島 ひとみ(三区)

小林 初美(五区)

壬生 亜季乃(五区)

が着任されました。

下市田三区 分館主事交代

年度期に下市田三区の分館主事の交代がありま

地域の皆様方には、今後とも大勢参加していただきますよう努めていきますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

三浦喜久夫 新分館主事



編集後記

新たな仲間を迎え、二十八年度の支館事業がスタートし、まずは区報館の発行です。萩の郷は今、をコンセプトとして編集を進めてまいります。

94号を数える区報の誌面から、萩の郷の過去・歴史又未来・将来が見えて来ればと願います。

今号は、萩山神社式年御柱祭の特集です。



青木恵裕記